

# エコのすゝめ

## 生ごみ減量大作戦

皆さんの家庭では、台所から出る生ごみをどのように処理していますか。

小郡市の家庭から出る可燃ごみのうち約47%は生ごみです(平成23年11月小郡市ごみ組成分析結果)。これらは、ごみ袋に入れて処分すればただのごみですが、適切な処理をすれば堆肥として有効に活用することが出来ます。

生ごみも視点を変えれば、役に立つ資源です。まずは、食べ残しや使い残しの食材を減らした上で、残った生ごみを野菜や花の肥料として活用できないか検討してみてください。それでも、ごみとして出す場合は、十分に水気を切ってから捨てましょう。焼却効率が良くなり、処分場の焼却炉への負担が小さくなります。

小郡市では、次のとおり、生ごみ処理機の補助制度があります。

こうした制度を上手に使用して、生ごみの減量に取り組んでみませんか。



● 予約・申請・問合せ先  
 生活環境課 環境係  
 ☎ 72・2111  
 内線 152



## 生ごみ処理機補助制度

市では次の3種類の生ごみ処理機の購入に対し助成しています。希望者は次の手順で手続きを行ってください。

### ▼補助台数・金額

#### ○コンポスト

補助台数 1世帯2台まで

補助金額 購入金額の半額(2,000円を上限)

#### ○EMボカシ容器

補助台数 1世帯2台まで

補助金額 購入金額の半額(1,000円を上限)

#### ○電気式生ごみ処理機

補助台数 1世帯1台まで

補助金額 購入金額の半額(24,000円を上限)

### ▼申請方法

**予約** 生活環境課へ電話または窓口で予約  
 (予約後1か月以内に購入、申請)。

#### 購入

販売店(指定はありません)で購入し、領収書をもたう。

#### 申請

領収書、保証書(電気式のみ)、印鑑、口座番号の控え、住所のわかるものを持参し、生活環境課窓口で申請。

#### 決定

補助金交付決定後、後日補助金を指定の口座に振り込みます。

#### 備考

・ 購入の店舗、機種(メーカー)の指定はありません。

#### 備考

・ 一度補助を受けると以後4年間は申請できません。

・ 予算の範囲内で助成を行っています。予約のない場合は受け付けられない場合があります。

ます。

	電気式生ゴミ処理機	EMボカシ容器	コンポスト
設置場所	屋内用と屋外用があります	台所、ベランダ、軒下など直射日光のあたらない場所	屋外の日当たりが良く、水はけの良い場所地面を10cm程度掘り起こし設置
使用方法	①水切りした生ごみを投入 ②後は機械が生ごみを乾燥、かくはん ③できた処理物は肥料として使用	①水切りした生ごみを投入 ②ほかし(発酵資材)をふりかける ③蓋を閉め空気が入らないようにする ④生ごみが出るたびこれをくり返す ⑤水分(液肥)をこまめに抜く ⑥容器が一杯になったら、そのまま2週間程度寝かし、発酵完了 ⑦2~3倍の土をかけて、花壇やプランターなどに返す ⑧2~3か月でほぼ分解し堆肥として利用	①水切りした生ごみを投入 ②生ごみが容器の3分の1程度の厚さになったら、その上に土をかぶせる ③時々、落ち葉や雑草などを入れる ④容器が一杯になるまでこれをくり返す ⑤容器が一杯になったら2~6か月放置 ⑥黒くなり臭いがしなくなれば堆肥の完成
必要なもの	電気、バイオチップなど機種によって異なります	ほかし(発酵資材)	土、落ち葉など

